

第22回全日本一般男子ソフトボール大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 後 援 茨城県、茨城県教育委員会、(公財)茨城県スポーツ協会、桜川市、桜川市教育委員会、桜川市スポーツ協会、石岡市、石岡市教育委員会、石岡市スポーツ協会、茨城新聞社
- 3 主 管 茨城県ソフトボール協会、桜川市ソフトボール協会、石岡市ソフトボール協会
- 4 協 賛 ナガセケンコー株式会社、内外ゴム株式会社、名鉄観光サービス株式会社
- 5 会 期 令和7年8月23日(土)～令和7年8月25日(月)
- 6 会 場 桜川市真壁運動場
住所：桜川市真壁町源法寺 43-1 ☎0296-54-0406
桜川市総合運動公園
住所：桜川市岩瀬 2685-14 ☎0296-75-6600
桜川市岩瀬桜川運動公園
住所：桜川市磯部 437
石岡市八郷総合運動公園
住所：石岡市野田 600 ☎0299-43-6884
石岡市柏原野球公園(野球場)
住所 石岡市柏原 11 ☎0299-23-8153
- 7 参加チーム 47都道府県+1チーム 48チーム
- 8 参加資格
 - ・(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和7年度の加盟登録をした一般男子チームに限る
 - ・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者
- 9 チーム編成
 - ・ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする
監督1名 コーチ2名 スコアラー1名 選手25名以内
 - ・選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める
 - ・外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める
 - ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
- 10 出場資格
 - ・(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない
 - ・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること
 - ・監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない
 - ① 公認コーチ1～4 ② ソフトボールスタートコーチ ③ 公認準指導員
 - ・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うため身分証明書を携帯すること。また、試合中はベンチ内にいなければならない
 - ・スコアラーは公式記録員の資格を有すること
 - ・出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、7月11日(金)までに下記①②宛に申し込むこと

- 11 申込方法
- ① (公財) 日本ソフトボール協会
Email: jsaoffice@softball.or.jp
- ・送付物(コピー): 参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証、登録名簿(B表)、ただし、日本協会登録システムの登録チームは登録名簿の送付不要
 - ・所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受けること
- ② 第22回全日本一般男子ソフトボール大会事務局
住所: 〒319-2144 常陸大宮市泉 1222-1 事務局長 瀬谷修宛
- ・送付物 参加申込書: (原本・またはスキャンコピー)
プログラム掲載用選手名簿: (エクセルデータ)
メルアド: touroku@ibarakisoftball.jp
- 12 参加料
- ・1チーム 60,000円
 - ・参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチームにてご負担ください。
振込先: 常陽銀行 下市支店 「普通」 座番号: 6291387
口座名義: 茨城県ソフトボール協会
会長 和田 照男
- 13 競技規則
- ・2025年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 14 試合方法
- ・トーナメント戦方式
 - ・1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
 - ・5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
 - ・決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
 - ・サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 試合球
- ・(公財) 日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球[内外ゴム]とし主催者が準備する
- 16 表彰
- ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する
 - ② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する
 - ③ 3位チームに表彰状、3位メダルを授与する
 - ④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする
 - ⑤ 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する
- 17 費用
- ・出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする
- 18 組合せ抽選
- ・試合の組み合わせは7月20日(日)13時30分から[真壁運動場 管理棟]において主管者立ち合いのもとに公開代理抽選によって決定する。日本ソフトボール協会事務局に報告後、茨城県ソフトボール協会HPに掲載する。

- 19 監督会議 ・ 8月22日(金) 14時から[桜川市岩瀬体育館(ラスカ)]において開催する。
監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 20 審判・記録会議 ・ 8月22日(金) 15時から[桜川市岩瀬体育館(ラスカ) 会議室]において開催する。
- 21 開 会 式 ・ 8月22日(金) 16時から[桜川市岩瀬体育館(ラスカ)]において開催する。
開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
- 22 保 険 ・ 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う
・ 大会参加者は、健康保険証を持参しスポーツ傷害保険等に参加していることが望ましい。
- 23 そ の 他 ・ 出場チームは必ず引率責任者・監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする
・ 全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する
・ 宿泊および昼食については別紙申込書により7月25日(金)までに名鉄観光水戸支店へ申し込むこと。
【宿泊は上記旅行業者をご利用ください。詳しい内容は添付の宿泊要項をご覧ください。】
・ 本大会主催者及び主管者又はこれらの者から委託を受けた者が、大会広報のために写真及び動画を撮影し、ウェブサイトに掲載又は第三者に販売することがある
・ 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する
・ その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。
- 24 問 合 せ 先
茨城県ソフトボール協会 理事長 高橋義道
TEL 090-8582-5933
メルアド:yoshimichil948@gmail.com

茨城県ソフトボール協会 事務局長 瀬谷 修
TEL 090-2400-8331
メルアド:ibarakisoft2022@outlook.jp